

アルマ・デ・フラメンコ大阪校 講師紹介

スペイン人講師

2017年10月～12月 大阪校担当講師

Carolina Pastor (カロリーナ・パストール)



フランス生まれ。
7歳よりフラメンコとクラシコエスパニョールを始める。
18歳でスペインに移り住み、「ベレン・マジヤ」「アンヘル・ムニョス」「ハビエル・ラトーレ」「マヌエル・リニャン」「オルガ・プリセ」「ホセ・ガルバン」等、著名な舞踊家に師事。
2008年、「ビエントデスール舞踊団」にソリストとして招かれ、2年間の海外公演に参加。
その後、「クリスティーナ財団」にて、「ミラグロス・メンヒバル」「ハビエル・パロン」「ラファエル・カンパージョ」等に師事し、アンダルシア地方のタブラオにてソリスタとして踊り始める。
また、自身の舞踊団にて国外公演も行い、同時にコスタリカ、アメリカ、スペイン、日本等でも教授活動を行い、2016年9月～12月までアルマ・デ・フラメンコ福岡校講師を務め人気を博した。

<動画>

ライブ動画 https://youtu.be/r0_27Gzr5oM

レッスン動画 <https://youtu.be/bkYsQoOU7Wg> ※アルマ・デ・フラメンコ福岡校/2016年

メッセージ動画 <https://youtu.be/e7zCo99oIXQ>

2017年7月25日～12月28日 大阪校・福岡校 カンテ(歌)講師

Angelita la del Lito (アンヘリータ・ラ・デル・リト)



1962年 カディス生まれ。
1980年 プロとして活動を始め、全てのフラメンコを勉強する。
2008年 「ロサリオアンセル舞踊団」のカナダ公演に参加、またイスタンブールの「コンセルバトリオPERA」にてワークショップを開催。
2008年 「パンアパン日本舞踊団」の東京、大阪、福岡公演に参加。
2010年 「ロサリオアンセル舞踊団」の作品、「ミスエルマナス」をユーコン・バンクーバー・カルガリー・ナナイモ・ケロウナなどで、2013年まで公演。
2014年 「ロサリオアンセル舞踊団」メキシコ公演に参加。
2015年 「バンクーバー国際フラメンコフェスティバル」に参加する。

日本人講師

大阪校講師

長嶺 晴香 (ながみね はるか)



「アルマ・デ・フラメンコ大阪校」にてフラメンコを習い始める。

2006年スペインマドリード、ヘレスへ留学。

2009年スペイン滞在中、イビサ島にて日本人バイラオーラのゲストとしてイビサ劇場にてスペイン人アーティストらと出演。

マドリードでは定期的に自主企画ライブを行う。

現在アルマ・デ・フラメンコにて講師活動を行う傍らタブラオにレギュラー出演

2013CAFフラメンコ舞踏コンクールファイナリスト

<動画>

ライブ動画 https://youtu.be/_Q8IBI643KM

レッスン動画 <https://youtu.be/VIEk1isucmA>

紹介動画 https://youtu.be/b80YA3QV_Jc

大阪校講師

中山 充 (なかやま みつる)



16歳からギターを始め、自らのバンドを結成し音楽制作を進めていく。

そんな中、1998年フラメンコと出会い、踊りの伴奏を学ぶ。

2002年よりスタジオ「アルマ・デ・フラメンコ」専属ギタリストとして、数多くの踊り伴奏を手がける。

タブラオ「ビエルネス・フラメンコ」でも、常に第一ギタリストとして活躍し、本場のスペイン人アーティストと数多く共演している。

多くの経験によりつちかわれた柔軟な伴奏能力に加え、印象的で独特なメロディーは日本では勿論、スペイン人アーティストの中でも高く評価され愛されている。

現在、大阪、名古屋、その他全国各地のイベント会場で活躍中。

<動画>

レッスン動画 <https://youtu.be/f6GiMxefAcE>

紹介動画 <https://youtu.be/YuRGUWI2aGs>

大阪校講師

三代 智慧 (みしろ ちえ)



幼少期にフラメンコを始める。

その後、ジャズダンス、タップダンスを学んだのち、2012年より本格的にフラメンコを開始。直ぐにその才能が認められ、2013年2月より「ビエルネス・フラメンコ」に出演を開始する。2014年4月より「アルマ・デ・フラメンコ」大阪校のクラスを担当する。

<動画>

ライブ動画 <https://youtu.be/symD5xE4kxY>

レッスン動画 <https://youtu.be/JAOnun0gHNM>

紹介動画 https://youtu.be/EP_gH4Zlprg

アルマ・デ・フラメンコ大阪校 講師紹介

スペイン人講師

2017年5月～10月 大阪校発表会担当講師

Clara Gutiérrez (クララ・グティエーレス)



「ルイス・デル・リオ・プロフェッショナル・デ・ダンス・コルドバ・コンセルバトリオ」を2006年に卒業し、その後「プロフェッショナル・デ・ダンス・マラガ・コンセルバトリオ」のフラメンコ振付課を卒業する。

在学中の2003年にコルドバの「シウダ・デ・コルドバ」フラメンコダンスコンクールで準優勝し、有名なフラメンコ歌手「EL PELE」に招かれ、「ノーチェ・ブランカ・デル・フラメンコ・エン・コルドバ」に出演。若くしてその実力が認められ、コルドバで有名なオーケストラ「ホセ・マヌエル・イエロ・ギターオーケストラ」の一員として現在活躍中である。

昨年、2016年度にはスペインで最も権威のあるコルドバのコンクールに応募し、多数の応募者の中から第1審査を通過し本選に残る。

惜しくもファイナリストには選ばれなかったが、大勢の人々からその実力の確かさを絶賛されている。

<動画>

コンクール動画 <https://youtu.be/QavHhcHka3E>

ライブ動画 <https://youtu.be/LaI3ejJBp8w>

レッスン動画 <https://youtu.be/S-QiJDifj8>

メッセージ動画 <https://youtu.be/9CKrGaM99Qk>

2017年7月25日～12月28日 大阪校・福岡校 カンテ(歌)講師

Angelita la del Lito (アンヘリータ・ラ・デル・リト)



1962年 カディス生まれ。

1980年 プロとして活動を始め、全てのフラメンコを勉強する。

2008年 「ロサリオアンセル舞踊団」のカナダ公演に参加、またイスタンブールの「コンセルバトリオPERA」にてワークショップを開催。

2008年 「パンアパン日本舞踊団」の東京、大阪、福岡公演に参加。

2010年 「ロサリオアンセル舞踊団」の作品、「ミスエルマナス」をユーコン・バンクーバー・カルガリー・ナナイモ・ケロウナなどで、2013年まで公演。

2014年 「ロサリオアンセル舞踊団」メキシコ公演に参加。

2015年 「バンクーバーインターナショナルフラメンコフェスティバル」に参加する。

日本人講師

大阪校講師

長嶺 晴香 (ながみね はるか)



「アルマ・デ・フラメンコ大阪校」にてフラメンコを習い始める。

2006年スペインマドリド、ヘレスへ留学。

2009年スペイン滞在中、イビサ島にて日本人バイラオーラのゲストとしてイビサ劇場にてスペイン人アーティストらと出演。

マドリドでは定期的に自主企画ライブを行う。

現在アルマ・デ・フラメンコにて講師活動を行う傍らタブラオにレギュラー出演

2013CAFフラメンコ舞踏コンクールファイナリスト

<動画>

ライブ動画 https://youtu.be/_Q8IBI643KM

レッスン動画 <https://youtu.be/VIek1isucmA>

紹介動画 https://youtu.be/b8OYA3QV_Jc

大阪校講師

中山 充 (なかやま みつる)



16歳からギターを始め、自らのバンドを結成し音楽制作を進めていく。

そんな中、1998年フラメンコと出会い、踊りの伴奏を学ぶ。

2002年よりスタジオ「アルマ・デ・フラメンコ」専属ギタリストとして、数多くの踊り伴奏を手がける。

タブラオ「ビエルネス・フラメンコ」でも、常に第一ギタリストとして活躍し、本場のスペイン人アーティストと数多く共演している。

多くの経験によりつちかわれた柔軟な伴奏能力に加え、印象的で独特なメロディーは日本では勿論、スペイン人アーティストの中でも高く評価され愛されている。

現在、大阪、名古屋、その他全国各地のイベント会場で活躍中。

<動画>

レッスン動画 <https://youtu.be/f6GiMxefAcE>

紹介動画 <https://youtu.be/YuRGUWI2aGs>

大阪校講師

三代 智慧 (みしろ ちえ)



幼少期にフラメンコを始める。

その後、ジャズダンス、タップダンスを学んだのち、2012年より本格的にフラメンコを開始。直ぐにその才能が認められ、2013年2月より「ビエルネス・フラメンコ」に出演を開始する。2014年4月より「アルマ・デ・フラメンコ」大阪校のクラスを担当する。

<動画>

ライブ動画 <https://youtu.be/symD5xE4kxY>

レッスン動画 <https://youtu.be/JAOnun0gHNM>

紹介動画 https://youtu.be/EP_gH4Zlprg